

# エコの すすめ



## COOL CHOICE (クールチョイス)とは…

地球温暖化を防止するため、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、「賢い選択」をしていこうという国民運動です。

### 小さなことからコツコツと!!

環境に配慮した行動と選択の積み重ねが地球や家庭の「エコ」につながります

## ちょっとした行動で脱炭素の取り組みを

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの変化がとても重要です。  
普段のちょっとした行動から脱炭素の取り組みを始めましょう!

### 脱炭素への行動 (アクション)

- スイッチOFF …… 使わない場所の照明を消す
- マイバック …… 買い物をする時は、マイバックを持ち歩く
- マイボトル …… お出かけをする時は、マイボトル(水筒)を持ち歩く
- エコドライブ …… ふんわりアクセルを踏む・はやめのアクセルオフ
- ファッション …… 寒いときは重ね着するなど、季節に合った服装をする
- 省エネ製品 …… 照明や電化製品の買い替えは、LEDや省エネの物を選ぶ
- リデュース(減らす) …… 不必要なものは買わず、ごみや食品ロスを減らす
- リユース(再利用) …… 繰り返し使う・長く大切に使う
- リサイクル …… ごみを分別し、限られた資源をリサイクルする



ちょっとした行動で、CO2 排出量や石油資源の削減ができ脱炭素社会の実現に繋がります!

問い合わせ先/役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

## 北海道SDGs推進モデル事業

# 第4回弟子屈町SDGs推進 研修会を開催します!



- 日 時 / 1月23日(日)13時30分~15時30分
- 場 所 / 町公民館講堂
- テー マ / きっとみつかるとSDGsじぶんにできること
- 定 員 / 町民の方50人(事前申し込み)
- 講 師 / eggplant (エッグプラント)  
代表 奈須 憲一郎さん(北海道から派遣)
- 申し込み / 町HPの専用フォームから申し込みいただくか、窓口にある申し込み用紙、または電話でお申し込みください。
- 申込先 / まちづくり政策課政策調整係  
☎ 482-2913  
FAX 482-2696  
URL / <https://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/kurashi/soshikiichiran/machizukuriseisakuka/1/dai6ziteshikaga/3806.html>



町では、令和4年4月を始期とする第6次弟子屈町総合計画の策定を進めています。

その計画の中で、SDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals) についても掲載する予定です。SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標である17のゴールと169のターゲットから構成されています。

SDGsについて内容がよくわからない。もっとSDGsについて知りたい、自分にどんな取り組みができるのだろうなど、皆さんの疑問にわかりやすく学んでもらえるような研修会を開催します。

SDGsの取組みを積極的に進める下川町から講師の方を迎え、自分の「マイターゲット」を見つけましょう!



問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

# 弟子屈町は「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に挑戦します!

や雪氷冷熱など先進的な取り組みを行ってきており、本年度の執行方針でもゼロカーボンシティを目指すとしていました。

今後はさらにこうした取り組みを加速させ、さまざまな場面を通じて力強く進めていきますので、町民の皆さんもぜひともご協力をいただきますようお願いいたします。

当町は持続可能なまちづくりを行うため、2050年までに二酸化炭素排出ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を12月10日に行いました。当町では既に温泉を活用した暖房

## 「てしかがゼロカーボンシティ宣言」 ~2050年までに二酸化炭素排出量ゼロを目指して~

近年、地球温暖化の進行やその影響による異常気象から、世界的に甚大な自然災害が頻発しています。弟子屈町でも経験のない集中豪雨が発生するなど、気候変動が日常生活を脅かす事態が起こり始めています。

弟子屈町としてもこの危機的状況に向き合い、脱炭素社会・循環型社会に向けた取り組みを強化することとしました。

2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命からの平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑えるように努力する」との目標が国際的に共有されています。さらに2018年に公表されたIPCC (国連の気候変動に関する政府間パネル)の特別報告では、「気温上昇を2℃より低い1.5℃に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の排出量をゼロにする必要がある」と示されています。

弟子屈町は、これまでも公共施設では、豊富な温泉の温泉熱を活用した暖房設備や雪氷冷熱を活用した冷房設備、地中熱を活用した冷暖房設備などを推進し、一般家庭でも温泉を活用した浴用・暖房設備を推進してきました。

また、農業では温泉熱を活用した温室栽培や、バイオエネルギーでの発電に取り組み、観光でも脱炭素の電気自動車活用や二酸化炭素の影響調査のため、町を代表する景勝地である摩周湖への、自家用車交通規制、BDFバス運行などの先駆の実験も実施してきたところ です。

今後は、さらに地熱を利用した発電事業など、環境に配慮し持続可能なまちづくりのため、積極的な温暖化対策に取り組みます。

ここに弟子屈町は、弟子屈町地球温暖化対策実行計画を着実に実行し、2050年までに二酸化炭素排出量ゼロを目指す「てしかがゼロカーボンシティ」へ挑戦することを宣言いたします。



## まちづくりの基本方針や行動指針を示す



### 第6次弟子屈町総合計画策定等状況報告 その6

町では「第5次弟子屈町総合計画」が令和3年度で計画期間が終了するため、新たに令和4年度から令和11年度を計画期間とした「第6次弟子屈町総合計画」を策定しています。

### 【12月9日 第4回総合計画策定検討委員会】

町職員の課長補佐、係長などで構成される策定検討委員会では、総合計画の前期に行う施策についての前期実行計画について検討を行いました。

### 【第6次弟子屈町総合計画パブリックコメントを実施します】

第6次弟子屈町総合計画策定にあたり、皆さんからのご意見を募集します。

- ▶ 同計画の閲覧場所/町公式ホームページ、役場2階まちづくり政策課前、川湯支所カウンター前
- ▶ 募集期間/1月17日(月)~2月16日(水) 17時30分まで
- ▶ 提出先/まちづくり政策課前、川湯支所カウンター前に設置している投函箱に提出してください。